

2021年 社長年頭挨拶

2021年1月4日  
住友不動産株式会社  
社長 仁島 浩順

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、世界的に猛威を振るった新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が大きく落ち込み、感染予防と経済回復に努めた1年となった。経済活動は回復基調で推移しているものの感染が再拡大しており、正常化に向けた足取りは覚束ない情勢である。

こうした中、当社は昨年度に7期連続の過去最高業績を達成したものの、今年度はコロナ禍の影響によりホテルなど一部で落ち込みを見込まざるを得ない状況だ。幸いにしてオフィスビルや分譲マンションなどの主力部門における影響は限られ、リフォーム、仲介部門などは想定を上回る業績で落着が見込まれており、大きな影響は受けずに済んでいる。

これは、この様な環境下においてもグループ役職員の皆さんが一丸となり努力いただいた結果であり感謝しています。

今年は、この難局を乗り越え「増収増益」路線への回復を目指すべく、日々変化するこの情勢を踏まえ適切に対処するとともに、創意工夫を図りつつ、事業推進に努めてほしい。

引き続き、感染症対策に注意を払いながら、今年も一年間、明るく元気に全社一丸となって頑張ろう。

以上